

第1回 **萱理栄養十から**

老健マチュアハウス横越だから できる食形態について

口から栄養を摂ることは、

『①食べることで機能を維持すること』です。

ご飯を口から食べるとき、手を使って食べ物を口に運びます。手や胸、背中、 顔などの様々な筋肉を使います。噛む、唾液の分泌、反射などで筋肉や器官を 維持できるのです。また、『②生きる喜びが持てる』のです。目で味わい、色で味わい、 いい匂いがするなど、ただ栄養を摂取するのではなく、五感を使って食事を楽しみ、生きる喜びを 感じます。さらに、『③低栄養状態を予防することができる』のです。寝たきりの状態の人の床ずれ の原因の1つに低栄養があります。口からの栄養で、消化管を通る胃や小腸、大腸などを活発に 動かして、ADL(日常生活動作)の低下防止に努めます。私たち、マチュアハウス横越はご飯や おかずも、常食(普通食)から軟くしたもの、キザミ、極キザミ、ミキサー、ゼリー食までご利用者様 の状態に合わせて提供しています。老健として、療養するご利用者様の口から栄養を摂る大切さ を、医師、看護、介護、リハビリ、ケアマネ、支援相談員、調理員等と共有し日々奮闘しています!

9月の行事食(敬老会)

- ●鯛めし
- ●天ぷら

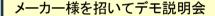
(えび・まいたけ・しそ)

- ●柿のもとのごま酢和え
- ●茶碗蒸し
- ●果物(梨)·
- すまし汁





















法令順守・職業倫理の研修

永年勤続(25年)表彰式

高齢者虐待防止研修会



みんな、真剣に楽しく目的意識をもって取り組んでいます。令和5年度下半期も、ご利用者様へ、 楽しい大きな行事を開催したり、サービス向上の勉強会にと職員一同、沢山取り組んでまいります!

電話:0250-61-5050 問合せ担当:小畑